



魂の声が響いた西原の運動会

校長 手代木 英明

今年の運動会はスポーツに最適な天候の中、1,500人を超える保護者・地域の皆様にお越しいただきました。皆様から温かいご声援をいただき、子供たちは最後まで力を発揮することができました。運動会では、西原の子供たちの「気持ちのこもった声」「力の入った動き」「主体性」「友達を支える思いやりの心」を感じていただけたでしょうか。

全校や学年が一つになった声の迫力 西原の運動会の声は、「ただ、人数が多い。」というだけではありません。気持ちが一つになって、全員が同時に発声した時だけに起こる響きがありました。応援やスローガンの練習では、応援団と代表委員のリーダーシップが発揮され、赤組・白組がまとまりました。学年の表現では、何度も練習をしてお互いの息を合わせることができました。

力の入った動き 全力を出し切る徒競走や競技。リズムに合っているだけでなく、キレのよい動き、指先まで意識した演技、真剣な表情。これまでの練習の成果が十分に発揮されていました。

主体性、友達を支える思いやりの心 5・6年の表現は、実行委員を中心に自分たちで動きを考えたものです。自分たちで考えてつくりあげた発表を評価されることは、とても価値のあることです。大きな自信につながりました。そして、全学年の競技と表現は友達の動きに合わせて行います。自分が全力を出すだけでなく、声を掛け合い、思いやりの心をもって「みんなでやり遂げる。」ことができました。

鼓笛は、例年より1曲多いことに気付かれましたか。この時期に新曲「銀河鉄道999」を仕上げるには大変な努力が必要でした。「みんなの入場行進を支える。」という6年生の熱い思いでやり遂げることができました。

子供たち一人一人が輝いた運動会。ご家庭でも写真やビデオで振り返り、お子さんの頑張りをたくさん褒めてください。自信をもった子はさらに伸びていきます。

最後になりましたが、テントの片付けにはたくさんの方々にお手伝いをしていただき、短時間で撤収することができました。ありがとうございました。また、今年から校庭の観覧席を立見席の入れ替え制にしました。PTAの方々には案内をしていただいたので、円滑に進行できました。これからも狭い敷地を有効活用していきますので、良いアイデアがありましたらお寄せください。



↑2年 ↓1年カッコいい!



↑4年 ↓5年伝統の踊り



↑3年 ↓6年 工夫した動き



盛り上がった大玉送りと応援

